

# 行財政改革プランの策定に

## あなたの「ご意見」をお寄せください

市では、自立のまちづくりに向け、市民総参加による、特色のあるまちづくりを推進できる行財政基盤の確立をめざして、「岡谷市行財政改革プラン」の策定に取り組んでいます。

この行財政改革プラン策定の背景には、地方分権の進展や国の三位一体の改革（国庫補助負担金の廃止・縮減、地方交付税の削減、税源移譲）を踏まえ、ますます厳しくなる財政状況の中にあっても、将来にわたり必要な市民サービスの提供を確保するとともに、各種課題に的確に対応していくことが求められています。

策定にあたっては、市民のみならずと市との協働を重視し、市民総参加により取り組んでいきます。本年12月までの策定完了をめざして、作業を進めています。

すでに、行政改革審議会委員に公募委員5名を加えた20名で構成された「行財政改革プラン策定市民会議」が、2月21日に発足しました。その会議録などを公開し、広く策定の経過をお知らせするとともに、市民のみなさんにご意見ご提言をお寄せいただけるように、パブリックコメント（意見提出手続）を随時実施します。

岡谷市のより良い将来のために、気軽にご意見をお寄せください。

### ◆策定市民会議の状況の公表

- 岡谷市ホームページ・行政情報の「行政改革・行政評価」内、「行政改革プラン」のページに、策定市民会議の状況を掲載しています。
- 市役所1階情報公開コーナー、湊・川岸・長地の三支所および駅前出張所に、策定市民会議の状況を綴ったファイルを備え付けてあります。

### ◆ご意見・ご提言の募集

市役所1階情報公開コーナー、湊・川岸・長地の三支所および駅前出張所に、ご意見箱を設置していますので、ご意見ご提言を、お気軽にお寄せください。用紙等は自由ですが、必ず住所、氏名、年齢、電話番号を記入してください。郵送、FAX、Eメールで直接、企画課（内線1523）へお寄せいただいても結構です。

提出先：〒394-8510 幸町8番

1号 岡谷市役所企画課宛

☎ 24-0689

E-mail: kk@city.okayama.nagano.jp

## 市の組織・機構を見直しました

- 「イルプラザ」、ララオカヤの管理について、企画部企画課から経済部商業観光課に変更しました。
  - 都市開発部を廃止し、建設部に統合しました。
    - ・「区画整理課」は、そのまま建設部へ編入しました。
    - ・「バイパス対策課」は廃止して、業務を建設部都市計画課の街路担当に編入しました。これに伴い、都市計画課「街路」担当は、「街路・バイパス」担当に名称変更しました。
- ※建築確認申請の受付窓口は、市役所3階の北側から南側のフロアに移動しました。

### <平成17年度の組織（関係分のみ）>

企画部	— 企画課 —	(担当)	企画調整、大学誘致、広域行政（「イルプラザ管理」担当は、廃止しました）
経済部	— 商業観光課 —	(担当)	商業、観光
		(施設)	岡谷駅前広場等、岡谷駅前自転車駐車場、ララオカヤ（ララ・チャレンジ広場）、中央町駐車場、中央町アミューズメント施設、イルプラザ、岡谷太鼓道場
建設部	— 都市計画課 —	(担当)	計画、住宅、街路・バイパス、建築指導、施設建築
		(施設)	市営住宅
	— 土木公園課 —	(担当)	土木、路線管理、維持、公園緑化
		(施設)	都市公園
	— 区画整理課 —	(担当)	区画整理

# 市議会定例会を開催



第1回岡谷市議会定例会が、2月25日（金）から3月23日（水）の27日間の会期で開かれました。

この議会では、17年度予算審議や、公平委員会委員等の選任、条例の改正等の審議のほか、一般質問も行われました。

主な内容をお知らせします。

## ◆◆◆ 専決処分の承認 ◆◆◆

- ▽岡谷市一般会計で、冬期間の除雪・融雪業務委託料に不足が見込まれるため1500万円を追加し、総額23億1797万5千円としたことを了承しました。
- ▽長野県市町村自治振興組合から山口村が岐阜県中津川市に編入合併したことに伴い、脱退したことを承認しました。

## ◆◆◆ 条例等 ◆◆◆

- ▽岡谷市職員定数条例等を、地方公務員法などの改正に伴い、一部改正することを決めました。
- ▽岡谷市長期継続契約に関する条例を長期継続契約を締結することができるとの契約に必要事項を定め制定することを決めました。
- ▽岡谷市市税条例等を不動産登記法の公布、施行に伴い、一部改正することを決めました。
- ▽岡谷市都市公園条例を都市緑地保全法等の改正に伴い、一部改正することを決めました。
- ▽岡谷市組織条例を都市開発部が廃止されることに伴い、一部改正することを決めました。
- ▽岡谷市個人情報保護条例を行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律の公布、施行に伴い、一部改正することを決めました。
- ▽岡谷市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例を地方公務員法等の改正に伴い一部改正することを決めました。
- ▽特殊勤務手当に関する条例を、病院職員の職制変更に伴い、一部改正することを決めました。
- ▽岡谷市手数料条例を建築基準法の改正に伴い一部改正することを決めました。
- ▽岡谷市文化財保護条例を文化財保護法の改正に伴い、一部改正することを決めました。
- ▽市営岡谷球場使用条例を使用料等を改定するに伴い、一部改正することを決めました。
- ▽岡谷市保育所条例を岡谷保育園の廃止並びに観音保育園及び桃園保育園を統廃合し、新たに「みなと保育園」を開所することに伴い、一部改正することを決めました。
- ▽岡谷市廃棄物処理及び清掃に関する条例を一般廃棄物処理業等の許可申請等手数料を徴収することに伴い、一部改正することを決めました。
- ▽岡谷市国民健康保険条例を国民健康保険税の税率引き上げ等の改定に伴い、一部改正することを決めました。

## ◆◆◆ 16年度補正予算 ◆◆◆

- ▽一般会計で、職員の退職手当追加分、市立岡谷病院・健康保険岡谷塩嶺病院事業会計負担金追加分、小学校校舎等耐震改修事業追加分などのため、4億2650万1千円を追加し、総額23億4447万6千円とすることを決めました。
- ▽市立岡谷病院事業会計、健康保険岡谷塩嶺病院事業会計、水道事業会計の補正予算をそれぞれ決めました。

## ◆◆◆ 17年度予算 ◆◆◆

- ▽一般会計、8特別会計、湊財産区一般会計、4事業会計をそれぞれ決めました。（2〜7ページをご覧ください）

## ◆◆◆ 一般質問 ◆◆◆

- ▽15人の議員が、新年度予算、まちづくり、福祉、教育、環境など市政全般にわたり活発な議論を交わしました。

## ◆◆◆ 意見書 ◆◆◆

- ▽「社会保障制度の抜本的改革を求める意見書」「諏訪ナンバーの創設を求める意見書」を可決し、国会及び関係行政庁へ提出することを決めました。また、「定率減税の縮小・廃止を行わないことを求める意見書」は否決となりました。

## ◆◆◆ 工事請負契約 ◆◆◆

- ▽北部中学校南校舎建築工事で、興和工業株式会社と指名競争入札により契約することを決めま

## ◆◆◆ 人事案件 ◆◆◆

- ▽岡谷市等公平委員会委員に小口好子氏を選任することに同意しました。
- ▽岡谷市固定資産評価審査委員会委員に山田康弘氏を選任することに同意しました。
- ▽岡谷市助役に、竹澤幸男氏を選任することに同意しました。

◇市議会の会議録は、岡谷市議会ホームページからご覧いただけます

## 男女共同参画おかやプランⅢ が策定されました (計画期間：平成17～21年度)



### 基本理念

#### 男女の人権の尊重

あらゆる差別を排し、基本的人権を尊重する社会をめざします。

#### 社会における制度・慣行についての配慮

昔からの風習や社会習慣にとらわれず、誰もがさまざまな活動ができるよう、社会の制度や慣行のあり方を考えます。

#### 政策の立案や方針決定への共同参画

社会のあらゆる分野へ男女の多様な考え方を反映していくため、政策の立案や方針決定に共同参画できるための条件整備を推進します。

#### 家庭生活における活動と他の活動の両立

家族が互いに協力し、家族としての役割を果たしながら、仕事や学習、地域活動など、あらゆる場に対等な立場で参画できる環境づくりを推進します。

#### 国際的強調

国際社会における取り組みと密接な関係があることから、他の国々や国際機関の動向に配慮します。

#### 目標Ⅰ

男女共同参画の意識づくり  
【意識改革・教育】

○意識啓発の推進

○男女共同参画の視点に立った教育・学習の推進

○国際社会の一員としての国際理解と交流の推進

#### 目標Ⅱ

男女共同参画の社会環境づくり  
【地域活動・労働】

○政策・方針決定の場への参画

○地域活動への参画

○働きやすい職場環境づくり

#### 目標Ⅲ

安心して暮らせる  
男女共同参画の地域づくり  
【健康・福祉】

○生涯にわたる健康づくりの推進

○さまざまな家族を支えあう地域づくり

○高齢者・障害者の自立支援と暮らしやすい地域づくり

#### 目標Ⅳ

人権の尊重と  
暴力のない社会づくり  
【人権・暴力】

○具体的目標

○生命と人権の尊重

○あらゆる暴力の根絶

#### 計画の推進

21世紀において男女共同参画社会の実現は、これまで以上に求められています。岡谷市においても計画を効果的に推進していくためには、推進体制の整備を図るとともに、適切な進捗管理に努め、市民のみなさん、事業者のみなさん、教育関係者のみなさん、関係機関・団体等の理解と相互協力のもと、市民総参加での取り組みをめざします。

## 岡谷市がめざす男女共同参画社会はこのような社会です・・・

### 地域社会では

男性も女性も対等に企画や方針決定に関わり、だれもが安心して暮らせる地域づくりに貢献しています。



### 家庭では

女性だけでなく男性も積極的に家事・育児・介護などに参画し、喜びも分かち合っています。



仕事は忙しいけど家族との時間や趣味の時間もバッチリ確保。毎日が充実してるよ。

主任になって責任は重いけどうれし。頑張ってるよ。仕事もバッチリ確保。毎日充実してるよ。



### 職場では

募集・採用や、配置・昇進・賃金などでの男女格差が解消され、個性・能力・意欲などが十分に発揮できています。家庭生活や地域活動とのバランスのとれた労働時間で女性も男性もともにゆとりと充実感を持って働いています。

私は美容師になることが夢なんだ!

私はエンジニア志望だから理工系の大学を目指そうかな



### 学校では

個性が尊重され、協力しあう子どもたちが育っています。男らしさ、女らしさととらわれず自分らしさを大切にして自立心が育まれています。



# 第3次岡谷市生涯学習推進計画

第3次岡谷市生涯学習推進計画は、第3次岡谷市総合計画の基本目標である「豊かな心とかおり高い文化を育む生涯学習都市をめざして」を基調とし、岡谷市の生涯学習を総合的に推進するための指針となるものです。

本計画は、今後ますます多様化する市民要望に基づく学習機会の提供や、市民総参加による新たな地域社会の創造をめざすとともに、市民の学習成果がまちづくりに生かされ、さらに市民と行政の協働による「生涯学習のまちづくり」へと発展していくために必要な計画として位置づけています。

計画期間は、平成17年度から21年度までの5年間です。

## 基本理念

生涯学習社会を構築するため、新たに3つの項目を基本理念として設定しました。

- I 市民一人ひとりが心豊かに生きるために
- II 市民・行政の協働とボランティアによるまちづくり
- III とともに学びつつ生きる社会へ



生涯学習のイラスト マナビイ

## 重点プロジェクト

重点的に取り組む項目として6つを掲げ施策を進めます。

### (1) 家庭教育への支援

- ・子育てに関する意識啓発を推進し、各種相談業務を充実します。
- ・子育て講座や家庭教育学級の開催、親子交流の場の創出、子育て支援体制の充実を図ります。

### (2) 青少年の学校外活動の充実

- ・野外活動や自然体験学習活動などの学校外活動を充実します。
- ・地域行事やボランティア活動を通して、地域社会への積極的な参加を促進します。

### (3) 地域の教育力の向上

- ・学校を地域のコミュニティの拠点とするための学校開放を進め、異年齢や異世代の地域の人々との交流、触れる・体験する学習の機会を充実します。
- ・地域の大人の力を結集して子どもたちを育てる環境を整備します。

### (4) 現代的課題に関する学習機会の充実

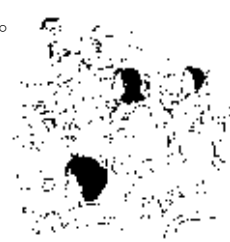
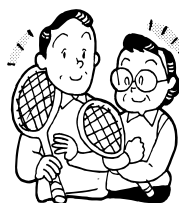
- ・自らの人生設計、潤いある生活の追及のほか、国際的な知識や高齢化社会に対応した意識づくり、男女共同参画社会づくりなどの現代的課題について、自主的・意欲的な学習活動を展開します。

### (5) ボランティア活動の支援・促進

- ・地域や教育現場におけるボランティアの実践活動を進めます。
- ・ボランティア活動を支援・促進し、体制の整備を進めます。

### (6) 活力ある地域社会の構築

- ・学習の成果を地域に生かすシステムづくりのため、地域コミュニティの充実、地域環境の整備に努め、活力ある地域社会の実現をめざします。



## 計画の体系

計画の体系に基づき、各種の生涯学習関連施策を推進します。

学ぶ場の充実を ～あらゆる学習機能の活性化～	活力ある日々を ～多様な学習活動の活発化～	学びの手助けを ～生涯学習推進基盤の整備～
① 健康でたくましい子どもの育ちを (家庭教育への支援・充実)	① いつまでも元気で (健康づくりの推進)	① 学習活動を総合的に支援 (生涯学習推進体制の連携強化)
② 生涯にわたり学び続ける力を (学校教育の充実)	② スポーツのある暮らしを (生涯スポーツの振興)	② いつ、どこで、なにが (学習情報の提供と学習機会の充実)
③ ライフステージに応じた活動を (社会教育の充実)	③ 情操を養い感性を高めて (芸術・文化活動の振興)	③ 市民がみな講師 (指導者の充実)
④ 子どもたちを地域で育てる (地域の教育力の向上)	④ 世界に開かれた岡谷を (交流活動の推進)	④ 学んだ成果を社会に (学習成果の評価と活用場の充実)
⑤ 目的に応じた活動を (産業・企業学習活動と 民間教育事業の振興)	⑤ お互いに認め合い (人権教育の推進)	⑤ 多様な施設で学ぶ (生涯学習施設の整備・充実)
	⑥ とともに学びあい育つ (ボランティア活動の促進)	
	⑦ 活力ある地域社会に (生涯学習による地域づくりの推進)	

問合せ 生涯学習企画課  
(内線1461)

# 岡谷市児童育成計画

## 次世代育成支援対策岡谷市行動計画

岡谷市児童育成計画の  
キャッチフレーズ

— はぐくもう 育つ力、育てる力 —

### 策定にあたって

平成15年7月に急速に進む少子化の流れを変えるため、「次世代育成支援対策推進法」が制定され、具体的な子育て支援施策の目標事業を盛り込んだ「市町村行動計画」の策定が義務付けられました。

岡谷市では、平成14年度に、未来を担う子どもたちの支援に取り組むための推進方針を明らかにし、子育て支援や児童育成施策の推進体制を総合的に体系化した「岡谷市児童育成計画」を策定していることから、この計画期間を延長し、不足する部分のニーズ調査を行い、各施策の具体的な目標事業を設定して、地域社会全体で子育て支援を推進するための「次世代育成支援対策岡谷市行動計画」を策定しました。

### 計画の期間

岡谷市児童育成計画の計画期間は、平成15年度から19年度までの5年間でしたが、次世代育成支援対策推進法に基づく「市町村行動計画」では平成17年度から21年度までの5年間を計画期間として定める必要があるため、現在の計画期間を2年間延長します。

### 基本理念

岡谷市では、子育てに市民総参加で取り組むことを「おかや子育て憲章」で宣言しています。子どもを生き育てる男女が共に子育てに喜びと生きがいを感じることができるよう、また、子ども自身が潜在的にもっている「育つ力」と家庭や地域の「育てる力」をはぐくむことが大切です。

親と子がより良く生きる環境づくりを地域、企業、行政など地域社会全体で進めていくため、3つの計画を基本理念としています。

1. すべての子どもの幸せを最優先する
2. 親と子の健やかな成長をはぐくむ
3. 子育てをやさしく支えあう

## 次世代育成支援対策岡谷市行動計画

### ～主な施策と関連事業～

#### 子育てに関する意識啓発

——— 子どもの人権の尊重 子育て支援の社会風土づくり

・乳幼児学級 ・パパママ教室 ・世代間交流講座 など

#### 安心して生き育てるまちづくり

——— 母子保健医療の推進 相談体制の充実 子育て費用への支援

・すくすく学級 ・家庭児童相談室 ・小・中学生のための施設無料開放 など

#### 子どもがのびのび育つまちづくり

——— 子どもを育む環境整備 豊かな心を育む教育の推進 生活環境の整備

・児童遊園整備事業 ・地域子(己)育てミニ集会 など

#### 子育てを支えあうまちづくり

——— 職場の子育て支援 子育てと仕事の両立支援 子育て家庭への支援  
地域での子育て支援 福祉コミュニティ活動の推進

・長時間保育事業 ・子育て支援館「こどものくに」  
・にこにこ子育て支援事業 など



### ご意見をお寄せください！

次世代育成支援対策岡谷市行動計画について、広くみなさんからのご意見を募集しています。次世代育成支援対策岡谷市行動計画の詳しい内容は、岡谷市ホームページのほか、市役所1階情報公開コーナー、3支所、駅前出張所に意見記入用紙とともに備えてあります。

【提出先】〒394-8510 岡谷市幸町8-1 児童福祉課 ☎22-8492 E-mail : jh@city.okaya.nagano.jp